



HEIWA PAPER



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 平和紙業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9929 URL <https://www.heiwapaper.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清家 義雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 和田 学 TEL 03-3206-8501  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,769	△1.0	△0	—	34	5.1	9	△3.1
2024年3月期第1四半期	3,808	2.1	2	—	32	—	9	△98.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △45百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 185百万円 (△78.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	0.98	—
2024年3月期第1四半期	1.01	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	18,633	9,996	53.6
2024年3月期	18,834	10,098	53.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 9,996百万円 2024年3月期 10,098百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	4.2	165	4.4	235	5.9	143	4.9	15.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	10,116,917株	2024年3月期	10,116,917株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	657,395株	2024年3月期	657,395株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	9,459,522株	2024年3月期1Q	9,459,522株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急激な為替相場変動と物価高騰による個人消費冷え込みの影響を大きく受けることとなり、ウクライナ情勢・中東情勢の長期化、原燃料価格の高止まりと海外経済の減速懸念も継続、景気全般の先行きは不透明な状況にあります。

紙パルプ業界におきましては、印刷・情報用紙の構造的な需要減少や原燃料高騰に伴う価格改定による需要の冷え込みは依然として続いており、紙・板紙での国内出荷量（日本製紙連合会発表の速報値による）は、前年同四半期実績を下回りました。

このような中で当社グループは、主力である高付加価値特殊紙の販売強化、需要の見込める高級パッケージや各種機能紙分野への注力を進めました。紙素材が、木材由来のカーボンニュートラル性を持つバイオマスであり、脱炭素、脱プラ、SDGs等の社会要請に合致するという優位性を生かし、該当分野での新規商材開発を進めるとともに、展示会、SNS等での情報発信を続け、新規顧客及び新規需要の獲得を強化しています。また、特殊紙販売での知見を活かし、紙周辺の特特殊素材を新たな商材とする動きを推進しております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高37億69百万円（前年同四半期比1.0%減）、経常利益34百万円（前年同四半期比5.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの経営成績は、次のとおりです。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去前となっております。詳細は、P10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」をご覧ください。

#### <和洋紙卸売業>

和洋紙卸売業は、個人消費の低迷や、印刷・情報用紙分野での情報伝達媒体のデジタルシフトによる構造的な需要縮減の影響が大きく、販売数量は減少、販売単価の上昇、各種事業推進施策により主力である高付加価値特殊紙の販売金額は上向きましたが、全体での販売数量減少をカバーできず、売上高は39億30百万円（前年同四半期比0.7%減）、営業損失は6百万円（前年同四半期は営業損失1百万円）となりました。

#### <不動産賃貸業>

不動産の売買、賃貸借、管理及び仲介で構成される不動産賃貸業は、子会社の平和興産(株)が倉庫業務を新規に受託したことにより賃料収入が増加し、売上高は5百万円（前年同四半期比22.3%増）、営業利益は4百万円（前年同四半期比25.7%増）となりました。

(参考)

当社単体の和洋紙卸売業の営業成績

品目別	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
ファンシーペーパー	787	22.0	820	23.4	4.2
ファインボード	479	13.4	472	13.5	△1.4
高級印刷紙	849	23.8	828	23.6	△2.5
ベーシックペーパー	958	26.8	882	25.2	△7.8
技術紙	450	12.6	459	13.1	1.9
その他	47	1.4	40	1.2	△14.6
合計	3,572	100.0	3,504	100.0	△1.9

[ファンシーペーパー]

多様な色、表面性、風合いを持つ高付加価値特殊紙のファンシーペーパーは、販売促進活動の継続効果と商業印刷用途や紙製品用途が堅調に推移したことにより、売上高は8億20百万円、前年同四半期比4.2%の増加となりました。

[ファインボード]

ファンシーペーパーの厚物(板紙)であるファインボードは、紙製品用途や菓子食品・化粧品等の高級パッケージ向けの販売は微増しましたが、商業印刷用途が減少し、売上高は4億72百万円、前年同四半期比1.4%の減少となりました。

[高級印刷紙]

独自の風合いを持ち、通常の印刷用紙より高価格帯の高級印刷紙は、紙製品や紙袋用途が堅調に推移しましたが、商業印刷用途や書籍向けの販売が減少し、売上高は8億28百万円、前年同四半期比2.5%の減少となりました。

[ベーシックペーパー]

上質紙、塗工紙、色上質紙等の印刷用紙、包装用紙、各種パッケージ向け板紙等で構成されるベーシックペーパーは、書籍向けや商業印刷用途が減少したことで、売上高は8億82百万円、前年同四半期比7.8%の減少となりました。

[技術紙]

通常の紙にはない特殊機能が付与されている技術紙は、偽造防止用途や耐水撥水性機能紙の販売が減少しましたが、合成紙の販売が堅調に推移したことで、売上高は4億59百万円、前年同四半期比1.9%の増加となりました。

[その他]

家庭紙、紙加工品、製紙関連資材等で構成される当区分では、ペーパータオル等家庭紙の販売及び製紙関連資材、紙加工品の販売が減少し、売上高は40百万円、前年同四半期比14.6%の減少となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2億円減少して、186億33百万円となりました。主な要因は、商品1億73百万円、有形固定資産1億79百万円が増加したものの、現金及び預金2億81百万円、受取手形及び売掛金3億4百万円が減少したことによるものであります。

## (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて98百万円減少して、86億37百万円となりました。主な要因は、短期借入金39百万円が増加したものの、賞与引当金1億23百万円が減少したことによるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億2百万円減少して、99億96百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金89百万円が減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年5月13日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2025年3月期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

売上高	16,800百万円	(前期比	4.2%増収)
営業利益	165百万円	(同	4.4%増益)
経常利益	235百万円	(同	5.9%増益)
親会社株主に帰属する当期純利益	143百万円	(同	4.9%増益)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,839,348	2,557,748
受取手形及び売掛金	3,917,750	3,612,937
電子記録債権	1,946,504	2,096,094
商品	3,900,971	4,074,001
貯蔵品	47,530	47,256
その他	105,144	114,919
貸倒引当金	△903	△1,168
流動資産合計	12,756,346	12,501,791
固定資産		
有形固定資産	2,133,665	2,312,794
無形固定資産	34,807	31,915
投資その他の資産		
投資有価証券	3,296,364	3,171,348
長期預金	300,000	300,000
その他	316,579	319,645
貸倒引当金	△3,485	△3,736
投資その他の資産合計	3,909,457	3,787,257
固定資産合計	6,077,930	6,131,967
資産合計	18,834,277	18,633,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,720,827	4,704,653
電子記録債務	314,311	319,972
短期借入金	2,209,510	2,249,492
未払法人税等	18,731	7,254
賞与引当金	149,230	26,069
その他	302,339	303,206
流動負債合計	7,714,951	7,610,647
固定負債		
退職給付に係る負債	258,251	266,166
資産除去債務	71,657	71,966
繰延税金負債	493,648	472,724
その他	197,297	216,163
固定負債合計	1,020,856	1,027,021
負債合計	8,735,807	8,637,669
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,107,843	2,107,843
資本剰余金	2,331,387	2,331,387
利益剰余金	4,627,951	4,580,514
自己株式	△293,972	△293,972
株主資本合計	8,773,211	8,725,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,148,624	1,058,799
為替換算調整勘定	176,633	211,516
その他の包括利益累計額合計	1,325,258	1,270,315
純資産合計	10,098,469	9,996,089
負債純資産合計	18,834,277	18,633,758

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,808,480	3,769,800
売上原価	3,013,509	2,994,992
売上総利益	794,970	774,808
販売費及び一般管理費	792,462	775,793
営業利益又は営業損失(△)	2,508	△984
営業外収益		
受取利息	1,685	616
受取配当金	29,012	34,949
為替差益	390	5,289
その他	7,730	1,972
営業外収益合計	38,819	42,827
営業外費用		
支払利息	5,533	6,397
売上割引	938	975
その他	2,071	—
営業外費用合計	8,543	7,373
経常利益	32,784	34,469
特別利益		
固定資産売却益	—	86
特別利益合計	—	86
特別損失		
固定資産除売却損	72	1,476
事務所移転費用	—	2,396
特別損失合計	72	3,872
税金等調整前四半期純利益	32,712	30,683
法人税、住民税及び事業税	3,438	3,682
法人税等調整額	19,688	17,710
法人税等合計	23,127	21,393
四半期純利益	9,584	9,289
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,584	9,289

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	9,584	9,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127,704	△89,825
為替換算調整勘定	47,831	34,882
その他の包括利益合計	175,536	△54,942
四半期包括利益	185,120	△45,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	185,120	△45,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	24,586千円	40,124千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和洋紙卸売業	不動産賃貸業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,805,843	—	3,805,843	—	3,805,843
その他の収益	—	2,637	2,637	—	2,637
外部顧客への売上高	3,805,843	2,637	3,808,480	—	3,808,480
セグメント間の内部売上高又は振替高	151,303	2,135	153,439	△153,439	—
計	3,957,147	4,772	3,961,919	△153,439	3,808,480
セグメント利益又は損失 (△)	△1,554	3,854	2,300	207	2,508

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額207千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和洋紙卸売業	不動産賃貸業	合計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,767,287	—	3,767,287	—	3,767,287
その他の収益	—	2,513	2,513	—	2,513
外部顧客への売上高	3,767,287	2,513	3,769,800	—	3,769,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	163,435	3,323	166,759	△166,759	—
計	3,930,723	5,836	3,936,560	△166,759	3,769,800
セグメント利益又は損失 (△)	△6,193	4,844	△1,349	364	△984

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額364千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。